

# Rotary 鈴鹿西ロータリークラブ会報

所属: 国際ロータリー第 2630 地区 鈴鹿・亀山グループ; 創立: 1985 年 3 月 27 日; RI 認証: 1985 年 6 月 3 日(No. 1665);

事務所: 〒513-0802 三重県鈴鹿市飯野寺家町 816 鈴鹿商工会議所 3F; 電話: 059-383-7077; FAX: 059-383-8501;

E-Mail: info@rotary-suzuka-west.org; Web Site: http://www.rotary-suzuka-west.org/

例会場: 鈴鹿商工会議所 4F 大ホール; 例会日: 火曜日; 例会食事: 12:00; 例会: 12:30-13:30; 会報発行担当: 川戸広樹

## 第 1544 回例会 2017 年 11 月 21 日 (火)

例会場: 鈴鹿商工会議所 4 階大ホール

例会進行: 勇 理維子 副 S A A

開始 : 12 : 30 終了 : 13 : 30

点鐘: 会長 川岸光男

ソング: それでこそロータリー

ソングリーダー: 服部高宣会員

### 会長挨拶 川岸光男会長

例会出席、ご苦労様です。今年は寒くなるのが少し早い様に感じます。鈴鹿山脈に雪がかかっております。会員の皆様もお体大切にして下さい。



相撲協会も何やらおかしな方向に進んでいる様です。日本のスポーツの大切な協会ですので、一日も早くすっきりすることを望んでおります。

私も早いもので、もう少しで会長に就任して半年になります。何も出来ない会長ですが、会員の皆様のご協力により何とかロータリー活動を運営する事が出来ました事、改めて感謝申し上げます。

本日はロータリー運営について大切な決議をいただく例会です。是非ご協力いただきますようお願い申し上げます、ご挨拶と致します。

### 幹事報告 柴田友美幹事

1. 会員増強セミナー (三重県) 開催について

日時: 2018 年 1 月 13 日 (土) 受付 10 : 00

点鐘 10 : 30 終了  
16 : 00

場所: ホテルグリーン  
パーク津

参加要請者: クラブ会  
長、幹事、会員増強委  
員長



2. 第 7 回理事・役員会 (11 時より開催) 決議事項

- 12 月度プログラムの確認ならびに 1 月度プログラムについて・・・承認
- 会長ノミニー (2019-2020 年度) 選任について・・・服部高宣会員を選任
- 2017-18 年度 (下半期) W C S 補助金申請について・・・承認
- 規定審議会 (2019 年度) 制定案に関する地区決議郵便投票実施について・・・承認。

### 「クラブで議決が必要な任意の例会」開催

議長: 川岸光男会長

### 第 1 号議案 会長ノミニー選任の件

会長ノミニーに服部高宣会員を指名 → 承認



## 委員会報告

### \* マルチプルポール・ハリス・フェローピ ンの贈呈 河田勝正ガバナー補佐



### \* ゴルフ部会からのお知らせ

#### 森 豊ゴルフ部会会長

11月16日近鉄浜島 CC・大江戸温泉物語泊

11月17日 NEMU GOLF CLUB

会費が安く納まりましたので返金します。

優勝 浜島 CC 加藤稔会員

NEMU 若林忠義会員

### \* 忘年親睦家族例会のご案内

#### 沖 俊成親睦・家族委員長

12月19日(火) 忘年家族例会をヴァンサンクにて 18:30 より開催します。



### \* SAA より夜間例会のご案内

#### 藤野恵子 SAA 委員長

11月28日(火) 夜間例会を鈴鹿サーキット S-PLAZA「オーガニックカフェ SUNPO」にて 例会 18:30 より、会食は同「そらたべよ」にてバイキング形式。

## 出席報告 藤田 充 出席委員長

正会員 43 名中名 26 名出席. 出席率: 72.22%

先週の補正出席率: 72.22%

先々週の補正出席率: 63.88%



## ニコニコボックス報告

### 沖 俊成親睦・家族委員長

※多額 順不同 敬称略

※服部高宣: 腰の手術をしまして、しばらくお休みさせて頂きました。まだまだ、鎮痛剤に頼っておりますので、色々にご迷惑をお掛け致します。

川岸光男: 本日の例会、よろしく申し上げます。

沖 俊成: 11月18日、伊勢神宮へ新穀奉獻に行きました。雨の中、カッパを着て新米を担ぎ宇治橋を渡りました。

岸本春雄: 今日、昨日、鈴鹿で初雪が降りました。初雪が降るといつもいい事があります。内容は差し控えます。

## 本日のプログラム:

### 「ロータリー財団月間に因んで」

#### 1.ロータリー財団セミナー（補助金）

（10/21）の報告 森 豊次期幹事



世界で良いことをしよう、と始まったロータリー財団は、今年で100年をこえた。今では、9400万ドルの財団になった。

子供の未来のために、障害を持つ児童のために、地域のニーズを高めるために、ロータリーらしい事などに地区補助金を使って欲しい。

今後は、財団委員長は、是非とも理事会のメンバーに入れていただきたいと思います。と田山ガバナーが言っておりました。

アメリカで10月24日から（世界デー）ポリオ撲滅運動が始まっている。ポリオ寄付金について、クラブによって温度差がものすごく有る。クラブによっては、一覧表のリストを見るとゼロのクラブも沢山見られます。

我々鈴鹿西ロータリークラブは、2016-17年度のポリオ寄付金が229.75ドルされていました。42名でこの金額ですが、因みに鈴鹿シティが62名で2840ドル、鈴鹿ロータリークラブが62名で2094ドルされています。人数の割合から見ても少し少ないかな～と思います。

財団寄付金の一人当たりの年次基金を150ドル

お願いします。と言われていました。2017-2018年度の鈴鹿西ロータリークラブは、103.55ドルでした。

2018-2019年度の補助金が11万6500ドル予算が有り、半分は、地区へ、半分は本部へさらに半分はグローバル補助金へあとの半分が地区補助金で使用出来る。クラブへの地区補助金の支給は、3年前の年次基金への寄付額に応じて支給額と支給限度額が決定される。

鈴鹿西ロータリークラブは、3年前の年次基金の一人あたりの平均寄付金 EREY が金額が108.20ドルになるので規定によると100ドル以上150ドル未満の場合5000ドルを上限としてクラブの現金排出額×(108.20/100)の地区補助金を申請してクラブの排出額は、1000ドル以上必要とされる。

申請は、12月に作成して1月31日までに提出しなくてはなりません。7月か8月位に補助金が下りて来るので翌年3月までには計画の実施をしなくてはなりません。申請については前年と全く同じ事業内容はNG。申請書と報告書の資金管理項目は同じにしてプロジェクトの口座を設けて管理する。以上の内容が有りました。内容に不備が沢山有ると思いますが報告とさせていただきます。

#### 2.衣斐信行ロータリー財団委員長

会員の皆さんには年次寄付を毎年100ドルお願いしている。特に今年度も河田会員が1,000ドル、柴田会員が360ドル寄付していただいた。

マルチプルポールハリスフェローには河田氏、桃井氏、柴田氏、ポールハリスフェローには服部氏、勇氏、伊藤（広）氏がなられました。

これらの寄付を財源とする、ロータリー財団はロータリー活動の基本的活動を行います。



財団活動には以下の3つのプログラムがある

1、人道的補助金プログラム

地区補助金

マッチンググラント（同額補助）

2、教育的プログラム

国際親善奨学金（緒方貞子さん）

研究グループ交換

3、ポリオプラス プログラム

特に今回お願いするのがポリオ寄付です。

ポリオとは急性灰白髄炎です。

日本では1960年（S35）年に5,000人が感染して大流行しました、その後1980年（S55）年1人が発症して以来、日本では無くなっています。

世界では7月末現在8件で、これまでの最小です。根絶まであと一歩ですが、根絶までこのプログラムは続きます。手を抜いたら、たちまち感染が広がります。

ビルゲイツ財団はロータリーがポリオ撲滅活動を行う上での大きな支えです。4億5,000万ドル（450億円）日本は55億円。今回、一人1,000円以上の寄付をお願いしたい。

### 3.川岸光男会長

ホンダでスーパーカブ1億台達成の企画がNHK名古屋放送局で企画され、当時、鈴鹿から36年に製作所が稼働され、1期生として話をしました。当時は初めてスズカでの生産で、1日/4000

台、1台17秒で生産されておりました。当時の話をテレビインタビューされた事を卓話としました。

### 4.柴田友美幹事

ロータリー財団のあらまし

標語 「世界でよいことをしよう」

ロータリー財団の使命

ロータリアンが、世界で健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

#### 6重要分野

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 病気の予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

ロータリー財団の父

アーチ・クランプ 1917年に基金の設置をアトランタ国際大会で提案した。

先日の鼓ヶ浦海水浴場の清掃活動は財団の補助金で行いました。



ロータリー：  
変化をもたらす